

令和3年6月8日

富山県美術館ーTADワークショップ「アンビグラムでメッセージカードをつくろう」の実施について

富山県美術館では、7月17日(土曜日)に3階のアトリエにおいて、富山市出身のアンビグラム作家・画家の野村一晟(のむら いっせい)氏を講師とするワークショップ「アンビグラムでメッセージカードをつくろう」を実施いたしますので、ご案内いたします。

富山県美術館

アンビグラムで
メッセージカードをつくろう

高校生以上対象 参加者募集中

令和3年度TADワークショップ

挑戦

ひっくり返すとどう読める?

野村一晟

講師 野村一晟さん (アンビグラム作家・画家)

「たがひ」を(上下)に反対にすると「おあまひ」になる? など、一見すると分からない不思議なアンビグラムというアートが、注目を集めています。「戦と読」「挑戦」シリーズは、10万ダウンロードを超える反響を呼び、「才能と努力」が中学美術科の教材に採録されるなど、多くの方に目を惹いています。

アンビグラムとは、回転させるなど、見る角度を変えることで別の絵が出現するアートです。アメリカで1970年代に流行しました。フルアットに似て日本では難易度も高いといわれてきました。野村一晟は、その日本版アンビグラムを高いクオリティで実現。海外でも多くの展覧会に採り入れられ、テレビで取り上げられています。

今回のワークショップでは、野村さんにアンビグラムの作り方を教えてもらい、オリジナルのメッセージカードを作ります。

日時：7月17日(土) 1回目 10:30～11:30
2回目 14:00～15:00 ※1・2回目は別内容

対象：高校生以上 / 定員：各回10名

参加費：無料 / 持ち物：特になし / 会場：3階アトリエ

申し込み方法：6月15日(火)より電話にて受付開始(先着順)
6月15日(火)より電話にて申し込み受付を開始します。
先着順で受付を行い、定員に達し次第申し込み受付を終了いたします。

問い合わせ・申し込み先：富山県美術館普及課 076-431-2711

※主催の都合により開催日時変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

ワークショップ「アンビグラムでメッセージカードをつくろう」

今回のワークショップでは、野村氏にアンビグラムの作り方を教えていただき、オリジナルのメッセージカードを作ります。

日時：2021年7月17日(土曜日)

1回目… 10時30分～11時30分

2回目… 14時00分～15時00分 (※) 1回目と2回目は同じ内容です。

会場：富山県美術館 3階アトリエ

講師：野村一晟(アンビグラム作家・画家)

定員各回10名 / 高校生以上対象 / 持ち物不要

◎ 参加無料 / 要申し込み

6月15日(火曜日)より電話にて受付開始(先着順)

◎ 申し込み方法

6月15日(火曜日)9時30分より、電話にて申し込みを受け付けます。
先着順で受付をおこない、定員に達し次第、申し込み受付を終了いたします。

◎ 問い合わせ・申し込み先

富山県美術館 普及課
電話番号：076-431-2711

アンビグラムとは

回転させたり、見る角度を変えたりすることで別の何かを発見するアートです。
1970-80年代にアメリカで発祥、アルファベットに比べると日本語で描くことは難易度が高いといわれてきました。

野村一晟氏(富山市出身)は、その日本語アンビグラムを高いクオリティーで実現。
海外も含めて様々な広告に使われたり、テレビで取り上げられたりしています。

(※)詳しくは別添のフライヤーをご覧ください。

ワークショップフライヤー (PDF: 6,470KB) (別ウィンドウで開きます)

留意事項

(※)当日は係員およびスタッフの指示に従ってください。

(※)参加にかかる駐車料金等は自己負担でお願いいたします。

→ 美術館利用者は、駐車場2時間まで無料です(以降30分毎に110円加算)。

(※)ご来館の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力いただきますようお願い申し上げます。

(※)記載内容は都合により変更する場合がございます。最新情報や詳細は当館ホームページをご覧ください。

富山県美術館ホームページ (外部サイトへリンク) (別ウィンドウで開きます)

**MAKE
TOYAMA
STYLE**
BEYOND CORONA, WITH US



令和3年度TADワークショップ

富山県美術館

アンビグラムで

メッセージカードをつくろう

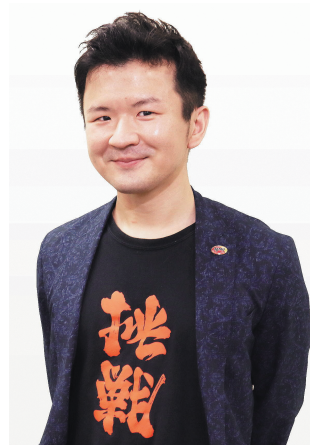
高校生以上対象 参加者募集中

挑戦

野村一晟

《挑戦⇔勝利》 ©野村一晟/野村一晟アートプロモーション

ひっくり返すと
どう読める?



のむら いっせい

講師 野村一晟さん (アンビグラム作家・画家)

「ただいま」を(上下)反対にすると「おかえり」になる!?!」など、一見すると分からない不思議さから、アンビグラムというアートが今、注目を集めています。「陰と陽」、「挑戦⇔勝利」が、計10万リツイートを超える反響を呼び、「才能と努力」が中学美術科の教材に掲載されるなど、多方面で注目を集めてきました。

アンビグラムとは、回転させるなど、見る角度を変えることで別の何かを発見するアートです。アメリカで1970-80年代に発祥しましたが、アルファベットに比べ日本語は難易度も高いといわれてきました。野村一晟は、その日本語アンビグラムを高いクオリティーで実現。海外も含め様々な広告に使われたり、テレビで取り上げられています。

今回のワークショップでは、野村さんにアンビグラムの作り方を教えてもらい、オリジナルのメッセージカードを作ります。

日時: 7月17日(土) 1回目 10:30~11:30
2回目 14:00~15:00 ※1・2回目は同内容

対象: 高校生以上 / 定員: 各回10名

参加費: 無料 / 持ち物: 特になし / 会場: 3階アトリエ

申し込み方法: 6月15日(火)より電話にて受付開始(先着順)

6月15日 9:30より電話にて申し込み受付を開始します。

先着順で受付を行い、定員に達し次第申し込み受付を終了いたします。

問い合わせ・申し込み先: 富山県美術館普及課 076-431-2711

※ご来館の際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただけますようお願い申し上げます。

※記載内容は都合により変更する場合があります。



富山県美術館
アート&デザイン